

事業NO. 801	事業名	都営水道事業の事務委託解消に向けた取り組み①	《重点管理事業》	水道部
-----------	-----	------------------------	----------	-----

評価対象事業名	都営水道事業の事務委託解消に向けた取り組み			部課名	水道部工務課					
基本計画掲載	あり	○	なし	係名	庶務係	内線	3413			
計画事業名	都営水道事業の事務委託解消に向けた取り組み			歳出科目	款	1. 受託水道事業費	項	1. 水道管理費	目	1. 配水費
関連計画	水道業務移行計画(三鷹市)			補助区分	国	都	○	市単独		

事業の目的・概要 目的は対象(何を、誰を対象に)と意図(対象をどういう状態にしたいのか)を、概要は実施手法、手順等を記入

目的 事務委託方式で行われている水道事業について、平成23年度末に同方式を解消し、すべての業務を東京都水道局へ移行するため、最終年度のスケジュール管理を行い、市民サービスの低下を招くことのないよう配慮しながら円滑な移行を図る。

概要 三鷹市との協議に基づき、平成18年3月、東京都において策定した「水道業務移行計画(三鷹市)」に沿って、事務委託方式の解消に向けた作業を順次進めていく。

始期 20 年度から 終期 23 年度まで 当該事務に従事する実職員数 0.5 人または 時間

今年度の改善・改革ポイント(前年度の評価結果等を踏まえて。継続事業の場合記入)

平成23年度末に行われる庶務系、施設管理系、給水装置系の事務委託方式の解消について、都と十分協議を進めていく。あわせて事務委託解消後の東京都水道局との連携のあり方についても、検討を進めていく。

今年度の活動指標(事業・活動の内容・量の指標)の説明

事務委託解消に向けた業務内容等についての都及び市との協議、調整等を活動指標とする。

今年度のまちづくり指標(成果の指標)の説明

事務委託解消に向けた業務内容等についての都及び市との協議、調整等をまちづくり指標とする。

他団体の先進的な取り組み事例・成果・参考実績値(コスト比較を含む)

年度別明細	H21年度	H22年度	H23年度目標	H23年度達成
活動指標(事業・活動の内容・量)	・事務委託解消に向けて、業務系業務の移行時期を1年前倒しし、平成22年度からの業務の一部委託について、具体化した。	・事務委託方式解消に向けた業務内容、組織、人員体制等の協議	・事務委託方式解消に向けた業務内容等の協議	・施設管理系、給水装置系業務の移行が完了し、事務委託方式がすべて解消した。
まちづくり指標(成果指標) ①行政指標 ②協働指標	①事務委託解消に向けて、業務系業務の移行時期を1年前倒しし、平成22年度からの業務の一部委託について、具体化した。	①事務委託方式解消に向けた業務内容、組織、人員体制等の協議	①事務委託方式解消に向けた業務内容等の協議	①施設管理系、給水装置系業務の移行が完了し、事務委託方式がすべて解消した。
予算額(千円)		132,679	45,419	45,419
決算額(千円)		132,300		45,255
執行率(%)		99.7%		99.6%

年間の実施スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初計画				事務委託解消までの業務内容等の検討								
				東京都との協議								
結果				事務委託解消までの業務内容等の検討								
				東京都との協議								

当初計画変更の内容・理由等(※進捗状況評価で記載した理由以外に詳細な説明がある場合に記載)  
当初計画どおり実施

事業NO. 801	事業名	都営水道事業の事務委託解消に向けた取り組み②	《重点管理事業》	水道部
-----------	-----	------------------------	----------	-----

《事業の中間評価》

中間評価時の課題と次年度の改善・改革方向	
平成23年度末に行われる施設管理系、給水装置系の事務委託方式解消に向けて、最終年度のスケジュール管理を行い、東京都との協議を進めている。今後も、市民サービスの低下を招くことのないよう配慮しながら、円滑な移行を図っていく。	
主管課中間評価(今年度で事業が終了する場合は記入不要)	
コスト面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度よりコストが、1 減少する・2 維持・3 増加する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
成果面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度より成果が、1 増加・2 維持・3 減少する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
中 間 評 価	今後の委託・協働等(民間・嘱託臨職・市民による一部実施を含む)の可能性について <input type="checkbox"/> 1 ある・2 ない・3 その他 (理由及び具体的内容)
改善提案に対する事業評価審査会の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
評価	<input type="checkbox"/> 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要【特記意見】 平成24年度における決算事務や応急給水等の所管については、新たな名称も含めて早期に調整すること。
改善提案に対する政策会議の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
24年度以降についても道路台帳へ適切に反映できるよう、更新方法について検討すること。また、都水道局との連絡調整が円滑に進むよう、組織体制について検討すること。	

《事業の事後評価》

事 業 後 評 価	進捗状況評価(当初計画に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた			
	成果に対する評価(活動指標・まちづくり指標に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし			
	効率性(事業の効率的実施)・経済性(予算のコスト削減等)に対する評価	<input type="checkbox"/> 2	1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低			
	総合評価(進捗状況、成果、効率性・経済性の評価を踏まえて)及び次年度の実施方針					
主管課 事後 評 価	進捗状況としては、工務係業務の一部を前年度に引き続き民間委託化し、円滑な移行に向けた取り組みを行い、平成23年度末で施設管理系、給水装置系等すべての業務を東京都に移行することができた。成果に対する評価としては、活動指標及びまちづくり指標に掲げた事務委託解消に向けた業務内容等の協議が十分整い、当初の成果目標を達成することができた。効率性・経済性については、事務委託方式解消を見据え、水道業務の一部を平成22年度から引き続き民間委託化したことにより、円滑化、効率化を図ることができた。					
審査会 評価	進捗状況評価	<input type="checkbox"/> 1	成果に対する評価	<input type="checkbox"/> 1	効率性・経済性に対する評価	<input type="checkbox"/> 2
	(特記意見)					

事業NO. 802	事業名	経年管(配水管)取り替えによる耐震性の向上①	《重点管理事業》	水道部
-----------	-----	------------------------	----------	-----

評価対象事業名	経年管(配水管)取り替えによる耐震性の向上				部課名	水道部工務課								
基本計画掲載	あり	○	なし	体系	第4部 第3-7-(1)-①	係名	工務係			内線	3436			
計画事業名	経年管(配水管)の取り替えによる耐震性の向上				歳出科目	款	1. 受託水道事業費		項	1. 水道管理費		目	1. 配水費	
関連計画	水道法・東京都水道条例・同条例施行規則				受託水道事業特別会計	事項	3. 配水事業費							
事業の目的・概要	<p>目的は対象(何を、誰を対象に)と意図(対象をどういう状態にしたいのか)を、概要は実施手法、手順等を記入</p> <p>現在、飲料水を配水する配水管の一部に強度の劣る普通鑄鉄製配水管が布設されており、震災時においても安定した給水を確保するため、より強度の高いダクタイル鑄鉄製配水管に管種変更を進める。</p> <p>平成17年度当初における配水管の全体延長は、約319,200mである。これに対して、耐震強度の劣る昭和47年以前に布設された普通鑄鉄製配水管は、約31,930mが存在している。この普通鑄鉄製配水管をより強度の高いダクタイル鑄鉄製配水管に布設替える。</p>													
目的														
概要														
始期	17	年度から	終期	25	年度まで	当該事務に従事する実職員数	1.5	人または	時間					
今年度の改善・改革ポイント(前年度の評価結果等を踏まえて。継続事業の場合記入)	道路管理者、交通管理者及び他企業との調整を速やかに図り、計画的・効率的な事業を実施する。													
今年度の活動指標(事業・活動の内容・量の指標)の説明	計画延長2,680m(三鷹市施工分1,350m、東京都施工分1,330m)													
今年度のまちづくり指標(成果の指標)の説明	計画事業を100%実施し、経年管の残存率を2.3%とする。													
他団体の先進的な取り組み事例・成果・参考実績値(コスト比較を含む)														
年度別明細	H21年度	H22年度	H23年度目標	H23年度達成										
活動指標(事業・活動の内容・量)	実施延長 2,833.8m	実施延長 2,139.0m	計画延長 2,680m (含東京都施工分1,330m)	実施延長 1,694.1m (含東京都施工分367.5m)										
まちづくり指標(成果指標) ①行政指標 ②協働指標	①残存率3.7%	①残存率3.1%	①残存率2.3%	①残存率2.6%										
予算額(千円)	491,243	302,911	169,823	192,593										
決算額(千円)	484,566	292,766		189,953										
執行率(%)	98.6%	96.7%		98.6%										
年間の実施スケジュール														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
当初計画	← 設計・施工時期 →													
結果	← 設計・施工時期 →													
当初計画変更の内容・理由等(※進捗状況評価で記載した理由以外に詳細な説明がある場合に記載)	当初計画どおり実施													

事業NO. 802	事業名	経年管(配水管)取り替えによる耐震性の向上②	《重点管理事業》	水道部
-----------	-----	------------------------	----------	-----

《事業の中間評価》

中間評価時の課題と次年度の改善・改革方向	
平成23年度末の事務委託解消後は、引き続き東京都水道局において実施していく。	
主管課中間評価(今年度で事業が終了する場合は記入不要)	
コスト面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度よりコストが、1減少する・2維持・3増加する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
成果面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度より成果が、1増加・2維持・3減少する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
中 間 評 価	今後の委託・協働等(民間・嘱託臨職・市民による一部実施を含む)の可能性について <input type="checkbox"/> 1ある・2ない・3その他
	(理由及び具体的内容)
改善提案に対する事業評価審査会の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
評価	<input type="checkbox"/> 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要 (特記意見)
改善提案に対する政策会議の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	

《事業の事後評価》

事 後 評 価	進捗状況評価(当初計画に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた
	成果に対する評価(活動指標・まちづくり指標に対して)	<input type="checkbox"/> 2	1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし
	効率性(事業の効率的実施)・経済性(予算のコスト削減等)に対する評価	<input type="checkbox"/> 2	1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低
主 管 課 評 価	総合評価(進捗状況、成果、効率性・経済性の評価を踏まえて)及び次年度の実施方針		
	当初予定の2,680mのうち、三鷹市施工分1,350mについては、施工延長が1,326.6m(施工率98.3%)となり、ほぼ計画目標を達成した。しかし、東京都施工分1,330mについては、施工延長が367.5m(施工率27.6%)であったことにより、経年管の残存率は当初目標の2.3%に対して、2.6%とどまった。		
審 査 会 評 価	<input type="checkbox"/> 1	成果に対する評価	<input type="checkbox"/> 2
	(特記意見)		
		効率性・経済性に対する評価	<input type="checkbox"/> 2

事業NO. 803	事業名	初期ダクタイル管の取り替えによる耐震性の向上①	<重点管理事業>	水道部
-----------	-----	-------------------------	----------	-----

評価対象事業名	初期ダクタイル管の取り替えによる耐震性の向上				部課名	水道部工務課						
基本計画掲載	あり	○	なし	体系	第4部 第3-7-(1)-②	係名	工務係		内線	3436		
計画事業名	初期ダクタイル管の取り替えによる耐震性の向上				歳出科目	款	1. 受託水道事業費		項	1. 水道管理費	目	1. 配水費
関連計画	水道法・東京都水道条例・同条例施行規則				受託水道事業特別会計	事項 3. 配水事業費						
事業の目的・概要	<p>目的は対象(何を、誰を対象に)と意図(対象をどういう状態にしたいのか)を、概要は実施手法、手順等を記入</p> <p>目的 現在、飲料水を配水する配水管の一部に耐震性の劣る初期ダクタイル管(昭和30年代から40年代に布設されたダクタイル鑄鉄管と高級鑄鉄管の異形管の混在している路線)があり、震災時においても安定した給水を確保するため、新たにダクタイル鑄鉄管への管種変更を進める。</p> <p>概要 平成21年度当初における配水管の全体延長は、約336,200mである。これに対して、耐震性の劣る初期ダクタイル管は、約13,843mが存在している。この初期ダクタイル管を新たにダクタイル鑄鉄管に布設替える。</p>											
始期	21	年度から	終期	30	年度まで	当該事務に従事する実職員数	0.5	人または	時間			
<p>今年度の改善・改革ポイント(前年度の評価結果等を踏まえて。継続事業の場合記入)</p> <p>道路管理者、交通管理者及び他企業との調整を速やかに図り、計画的・効率的な事業を実施する。</p>												
<p>今年度の活動指標(事業・活動の内容・量の指標)の説明</p> <p>計画延長2,080m</p>												
<p>今年度のまちづくり指標(成果の指標)の説明</p> <p>計画事業を100%実施し、初期ダクタイル管の残存率を3.0%とする。</p>												
<p>他団体の先進的な取り組み事例・成果・参考実績値(コスト比較を含む)</p>												
年度別明細	H21年度	H22年度	H23年度目標	H23年度達成								
活動指標(事業・活動の内容・量)	実施延長 614.9m	実施延長 870.0m	計画延長 2,080m	実施延長 2,091.2m								
まちづくり指標(成果指標) ①行政指標 ②協働指標	①残存率3.9%	①残存率3.6%	①残存率3.0%	①残存率3.0%								
予算額(千円)	42,765	132,090	277,981	252,628								
決算額(千円)	40,880	131,945		227,311								
執行率(%)	95.6%	99.9%		90.0%								
年間の実施スケジュール												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初計画	← 設計・施工時期 →											
結果	← 設計・施工時期 →											
<p>当初計画変更の内容・理由等(※進捗状況評価で記載した理由以外に詳細な説明がある場合に記載)</p> <p>当初計画どおり実施</p>												

事業NO. 803	事業名	初期ダクタイトイル管の取り替えによる耐震性の向上②	<<重点管理事業>>	水道部
-----------	-----	---------------------------	------------	-----

《事業の中間評価》

中間評価時の課題と次年度の改善・改革方向	
平成23年度末の事務委託解消後は、引き続き東京都水道局において実施していく。	
主管課中間評価(今年度で事業が終了する場合は記入不要)	
コスト面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度よりコストが、1減少する・2維持・3増加する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
成果面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度より成果が、1増加・2維持・3減少する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
中 間 評 価	今後の委託・協働等(民間・嘱託臨職・市民による一部実施を含む)の可能性について <input type="checkbox"/> 1ある・2ない・3その他 (理由及び具体的内容)
改善提案に対する事業評価審査会の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
評価	<input type="checkbox"/> 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要 (特記意見)
改善提案に対する政策会議の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	

《事業の事後評価》

事 後 評 価	進捗状況評価(当初計画に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた			
	成果に対する評価(活動指標・まちづくり指標に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし			
	効率性(事業の効率的実施)・経済性(予算のコスト削減等)に対する評価	<input type="checkbox"/> 2	1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低			
主管課 事後 評価	総合評価(進捗状況、成果、効率性・経済性の評価を踏まえて)及び次年度の実施方針	当初予定の2,080mに対して2,091.2mと当初予定を上回った延長を施工し、初期ダクタイトイル管の残存率を3.0%とし、計画目標を達成した。				
審査会 評価	進捗状況評価	<input type="checkbox"/> 1	成果に対する評価	<input type="checkbox"/> 1	効率性・経済性に対する評価	<input type="checkbox"/> 2
(特記意見)						

事業NO. 804	事業名	耐震継手化事業の推進①	《重点管理事業》	水道部
-----------	-----	-------------	----------	-----

評価対象事業名	耐震継手化事業の推進			部課名	水道部工務課					
基本計画掲載	あり	○	なし	係名	工務係	内線	3436			
計画事業名	耐震継手化事業の推進			歳出科目	款	1. 受託水道事業費	項	1. 水道管理費	目	1. 配水費
関連計画	水道法・東京都水道条例・同条例施行規則			補助区分	国	都	○	市単独		
事業の目的・概要	<p><b>事業の目的・概要</b> 目的は対象(何を、誰を対象に)と意図(対象をどういう状態にしたいのか)を、概要は実施手法、手順等を記入</p> <p><b>目的</b> 震災時の断水被害を最小限にとどめ、平常給水に復旧するまでの日数を短縮することを目指し、平成22年度、東京都が主要施策と定めた「水道管路の耐震継手化緊急10カ年事業」に合わせ、水道管の耐震継手化の事業を推進する。三鷹市においては、経年管及び初期ダクタイル管に加え、昭和54年以前に布設されたダクタイル鑄鉄管を耐震継手化対象管と位置づけ、布設替を推進する。</p> <p><b>概要</b> 平成23年度当初における配水管の全体延長は、約347,100mである。これに対して、新たに耐震継手化の対象となる昭和54年以前に布設されたダクタイル鑄鉄管の延長は15,763mで、これを計画的に布設替し、耐震継手化率の向上を図る。</p>									
始期	23	年度から	終期	31	年度まで	当該事務に従事する実職員数	2	人または	時間	

今年度の改善・改革ポイント(前年度の評価結果等を踏まえて。継続事業の場合記入)

**今年度の活動指標(事業・活動の内容・量の指標)の説明**

計画延長2,930m

**今年度のまちづくり指標(成果の指標)の説明**

計画事業を100%実施し、昭和54年以前に布設されたダクタイル鑄鉄管の残存率を3.7%とする。

**他団体の先進的な取り組み事例・成果・参考実績値(コスト比較を含む)**

年度別明細	H21年度	H22年度	H23年度目標	H23年度達成
活動指標(事業・活動の内容・量)			計画延長 2,930m	実施延長 2891.1m
まちづくり指標(成果指標) ①行政指標 ②協働指標			①残存率3.7%	①残存率3.7%
予算額(千円)			274,492	253,646
決算額(千円)				241,773
執行率(%)				95.3%

**年間の実施スケジュール**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初計画				設計・施工時期								
結果				設計・施工時期								

当初計画変更の内容・理由等(※進捗状況評価で記載した理由以外に詳細な説明がある場合に記載)



事業NO. 804	事業名	耐震継手化事業の推進②	<<重点管理事業>>	水道部
-----------	-----	-------------	------------	-----

《事業の中間評価》

中間評価時の課題と次年度の改善・改革方向	
平成23年度末の事務委託解消後は、引き続き東京都水道局において実施していく。	
主管課中間評価(今年度で事業が終了する場合は記入不要)	
コスト面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度よりコストが、1減少する・2維持・3増加する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
成果面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度より成果が、1増加・2維持・3減少する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
中 間 評 価	今後の委託・協働等(民間・嘱託臨職・市民による一部実施を含む)の可能性について <input type="checkbox"/> 1ある・2ない・3その他
	(理由及び具体的内容)
改善提案に対する事業評価審査会の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
評価	<input type="checkbox"/> 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要 (特記意見)
改善提案に対する政策会議の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	

《事業の事後評価》

事 後 評 価	進捗状況評価(当初計画に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた			
	成果に対する評価(活動指標・まちづくり指標に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし			
	効率性(事業の効率的実施)・経済性(予算のコスト削減等)に対する評価	<input type="checkbox"/> 2	1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低			
主 管 課 評 価	総合評価(進捗状況、成果、効率性・経済性の評価を踏まえて)及び次年度の実施方針	当初予定の2,930mに対して、東京都水道局との配水調整により施工できなかった箇所があったが、残存率を3.7%とし、おおむね計画目標を達成した。				
評 価	進捗状況評価	<input type="checkbox"/> 1	成果に対する評価	<input type="checkbox"/> 1	効率性・経済性に対する評価	<input type="checkbox"/> 2
審 査 会 評 価	(特記意見)					



事業NO. 805	事業名	配水管の新設による配水管網の整備①	<<部内管理事業>>	水道部
-----------	-----	-------------------	------------	-----

評価対象事業名	配水管の新設による配水管網の整備				部課名	水道部工務課					
基本計画掲載	あり	なし	○	体系	第4部 第3	係名	工務係	内線	3436		
計画事業名	水循環の促進(上下水道)				歳出科目	款	1. 受託水道事業費	項	2. 建設改良費	目	1. 配水施設費
関連計画	水道法・東京都給水条例・同条例施行規則				補助区分	国	都	○	市単独		

事業の目的・概要 目的は対象(何を、誰を対象に)と意図(対象をどういう状態にしたいのか)を、概要は実施手法、手順等を記入

目的 配水管の新設工事を実施することにより、効率的な配水管網の整備を図る。

概要 経年管布設替工事やその他の水道工事にあわせ、隣接した公道や私道に配水管を新設し、複数の配水管路を接続するループ化を進め、事故等におけるバックアップの強化を図る。  
また、都市計画事業等の推捗にあわせ、配水管の新設工事を実施する。

始期 年度から 終期 年度まで | 当該事務に従事する実職員数 2.5 人または 時間

今年度の改善・改革ポイント(前年度の評価結果等を踏まえて。継続事業の場合記入)  
前年度に引き続き、事業の効率化を図り、市民サービスの向上のため、配水管網の整備を進める。

今年度の活動指標(事業・活動の内容・量の指標)の説明  
計画延長4,240m

今年度のまちづくり指標(成果の指標)の説明  
より効率的な配水管網の整備を行うことによって計画事業を100%実施し、市民サービスの向上を図る。

他団体の先進的な取り組み事例・成果・参考実績値 (コスト比較を含む)

年度別明細	H21年度	H22年度	H23年度目標	H23年度達成
活動指標(事業・活動の内容・量)	実施延長 4,976.8m	実施延長 6,735.3m	実施延長 4,240m	実施延長 4,384.1m
まちづくり指標(成果指標) ①行政指標 ②協働指標	①より効率的な配水管網の整備が図られた。	①年度計画の97.9%の実施	①年度計画の100%の実施	①年度計画の100%以上の実施
予算額(千円)	376,596	571,819	367,418	365,727
決算額(千円)	319,859	486,714		357,969
執行率(%)	84.9%	85.1%		97.9%

年間の実施スケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当初計画				設計・施工時期									
結果				設計・施工時期									

当初計画変更の内容・理由等(※進捗状況評価で記載した理由以外に詳細な説明がある場合に記載)  
当初計画どおり実施

事業NO. 805	事業名	配水管の新設による配水管網の整備②	《部内管理事業》	水道部
-----------	-----	-------------------	----------	-----

《事業の中間評価》

中間評価時の課題と次年度の改善・改革方向	
平成23年度末の事務委託解消後は、引き続き東京都水道局において実施していく。	
主管課中間評価(今年度で事業が終了する場合は記入不要)	
コスト面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度よりコストが、1減少する・2維持・3増加する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
成果面	<input type="checkbox"/> 来年度は本年度より成果が、1増加・2維持・3減少する(比較できない場合は理由のみ記載)
(理由)	
中 間 評 価	今後の委託・協働等(民間・嘱託臨職・市民による一部実施を含む)の可能性について <input type="checkbox"/> 1ある・2ない・3その他
	(理由及び具体的内容)
改善提案に対する事業評価審査会の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	
評価	<input type="checkbox"/> 1 妥当である・2 改善の余地あり・3 抜本的な見直し必要 (特記意見)
改善提案に対する政策会議の意見・評価(又は平成23年度の取り組みに対する意見)	

《事業の事後評価》

事 後 評 価	進捗状況評価(当初計画に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 当初計画通り(計画以上の進捗を含む)・2 若干遅れた・3 大きく遅れた
	成果に対する評価(活動指標・まちづくり指標に対して)	<input type="checkbox"/> 1	1 大(目標の指標等を達成)・2 中・3 小又はなし
	効率性(事業の効率的実施)・経済性(予算のコスト削減等)に対する評価	<input type="checkbox"/> 2	1 高(特別の成果あり)・2 中・3 低
主管課 事後 評価	総合評価(進捗状況、成果、効率性・経済性の評価を踏まえて)及び次年度の実施方針	当初予定の4,240mに対して、4,384.1mと当初予定を上回った延長を施工し、計画目標を達成した。	
審査会 評価	進捗状況評価	<input type="checkbox"/> 1	成果に対する評価
	(特記意見)	<input type="checkbox"/> 1	効率性・経済性に対する評価
		<input type="checkbox"/> 2	